

報道関係各位

東京ミッドタウンマネジメント株式会社

次世代を担うアーティスト・デザイナーを発掘・応援する、東京ミッドタウンの取り組みをお届けします！

Tokyo Midtown Award 2011

ニュースレター 第3号

～受賞作品、いよいよ発表間近！～

東京ミッドタウンは、コンセプトである「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”を体現する活動の一環として、「Tokyo Midtown Award 2011」を開催しています。今年で4回目となる本アワードは、引き続き<アートコンペ><デザインコンペ>の2部門で実施します。

2部門総計 1,470 点の応募作品の中から、計 13 作品を選出し、東京ミッドタウンの秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2011」期間中に、受賞作品の発表と授賞式、及び受賞作品の展示を行います。今年も「アートとデザインの新しい才能」が、東京ミッドタウンの舞台から羽ばたきます。

【目次】

1. 「Tokyo Midtown Award 2011」<アートコンペ> 最終審査へ挑む 4 作品決定
2. 「Tokyo Midtown Award 2011」<デザインコンペ> 募集状況速報
3. 「Tokyo Midtown Award 2011」今後のスケジュール

アートコンペ

1. 「Tokyo Midtown Award 2011」<アートコンペ>最終審査へ挑む 4 作品決定！

今年は「都市」をテーマに募集し、309 点の応募がありました。1次審査、2次審査を経て、ついに最終審査に挑む 4 作品が決定しました。今後、10月24日(月)に最終審査を実施し、グランプリ・準グランプリ・優秀賞を各1点、さらに東京ミッドタウンマネジメント(株)が審査員となり、東京ミッドタウン特別賞を1点決定します。「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2011」初日の10月28日(金)に授賞式を行い、受賞作品を発表します。

最終審査でグランプリを手にするのは？ 難関を勝ち進んできた 4 作品に注目です。(以下、五十音順)

「みえない景色」(インスタレーション)



アクリルミラーに歪みを与えることで、その鏡面に日常とは異なる景色を写し出す。

<審査員コメント>

コンセプトがしっかりしており、技術の裏付けもきちんとある。構造、メンテナンスと大変シンプルな作品だが、非常に複雑な作品に感じられるところがよい。

木村 恒介(きむら こうすけ)

2009年東京芸術大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了

<展覧会歴>2009年「神戸ビエンナーレ 2009」

2010年「松戸アートラインプロジェクト」

「builds crowd」(インスタレーション)



都市をひとりひとりの生活の灯火の集合体ととらえ、約 1000 個のミニチュアハウス形の行灯で表現。

<審査員コメント>

東京ミッドタウン・メトロアベニューで鑑賞するのにふさわしい、親しみやすい作品。一見ファンタジーな作品だが、家が実際の写真でできているなどリアルな部分とのギャップが面白い。

栗 真由美(くり まゆみ)

1998 年東京学芸大学大学院美術教育工芸科修了 <受賞歴>「10th SICF」準グランプリ

「REC・NOW」(ガラス造形)



高さ 2 メートルのガラス彫刻を設置し、ゆきかう人々がガラスに映り込み刻々と変化する姿を創出。

<審査員コメント>

作品のクオリティーが非常に高く、若い技術力もある。大変美しい作品で、一般の通行者にも親しみやすい。

米元 優曜(よねもと まさあき)

2010 年倉敷芸術科学大学芸術学部工芸・デザイン学科ガラス造形コース卒業(首席) 富山ガラス造形研究所 在学中

<展覧会歴>2011 年「第 50 回日本クラフト展」

<受賞歴>第 4 回現代ガラス大賞展・富山 2011 「特別賞富山商工会議所会頭賞」(準グランプリ)

「frames of emptiness」(インスタレーション)



間取り図を集合させる作品を制作し、都市と自己との関係をあらためて意識させる。

<審査員コメント>

非常に繊細な作風で、作品としてクオリティーが高い。東京ミッドタウン・メトロアベニューでどのように展開するのか非常に楽しみである。

山本 聖子(やまもと せいこ)

2004 年大阪芸術大学芸術学部美術学科卒業

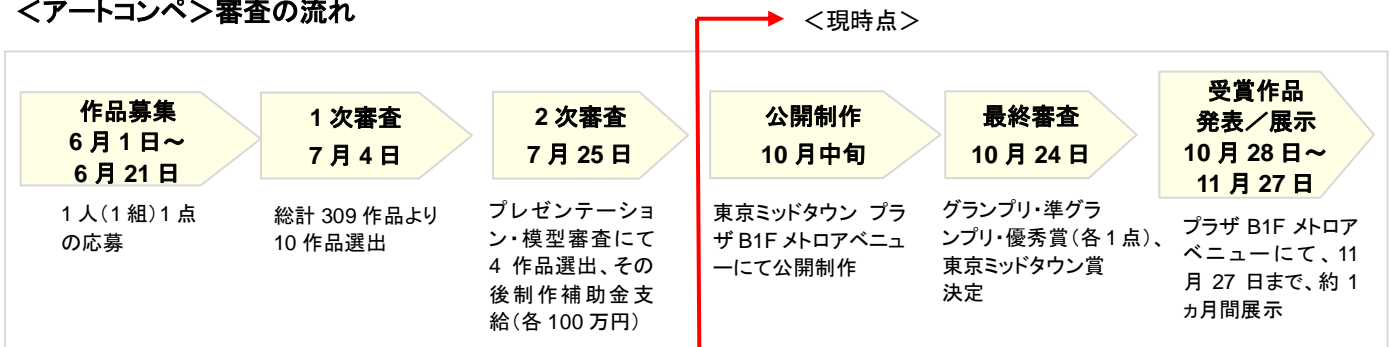
2006 年京都造形芸術大学院芸術研究科芸術表現専攻修了

<展覧会歴>2010 年「個展」コバヤシ画廊、2011 年「VOCA2011」

<受賞歴>学長賞(大阪芸術大学卒業制作展)

<レジデンス>2010 年国際芸術センター青森

<アートコンペ>審査の流れ



2. 「Tokyo Midtown Award 2011」<デザインコンペ> 募集状況速報

8月5日(金)に応募が締め切りとなったデザインコンペには、1,161点の応募があり、「5」をテーマにした様々なジャンルのデザインが数多く寄せられました。

審査基準は、①デザイン力、②提案(プレゼンテーション)力、③テーマの理解力、④消費者ニーズの理解力、⑤商品化の可能性。この基準を元に、応募シート(プレゼンテーションシート)の書類審査を行い、受賞作品が内定、今後、意匠権調査を経て、グランプリ・準グランプリ・優秀賞(各1点)、審査員特別賞(5点)、東京ミッドタウン特別賞(1点)の計9作品を決定します。

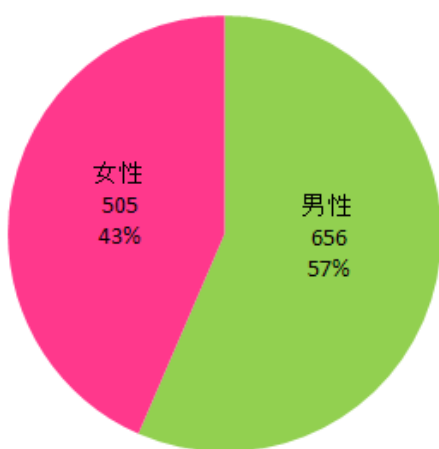
「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2011」初日の10月28日(金)に授賞式を行い、受賞作品を発表します。受賞作品には今後も継続的に商品化のサポートを行っていきます。

2008年のデザインコンペから生まれた人気商品「富士山グラス」
東京ミッドタウン内「Green DeLi」、「THE COVER NIPPON」他で販売中

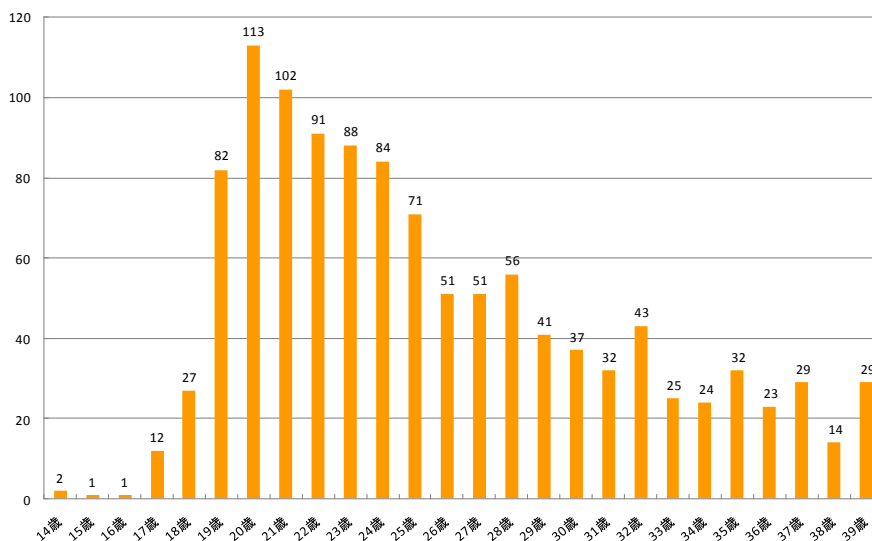


応募状況データ

●男女比

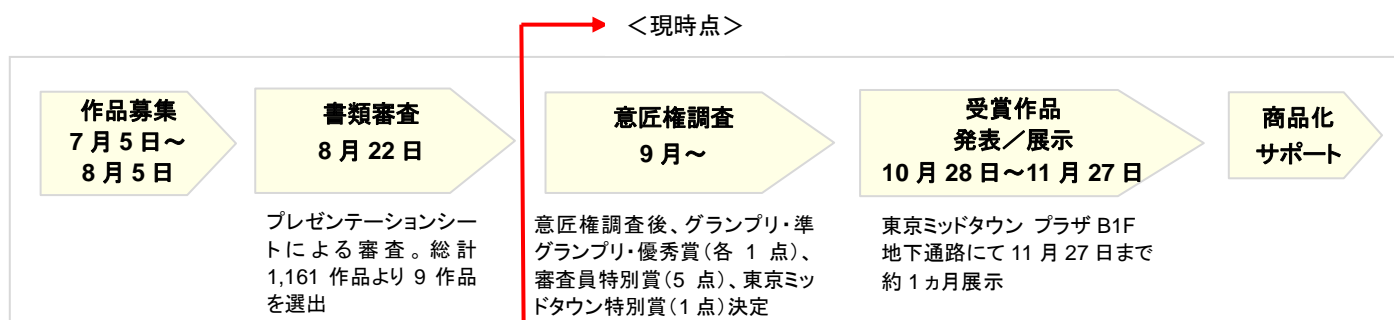


●年齢分布



最年少:14歳
平均年齢:26.5歳

<デザインコンペ>審査の流れ



3. 「Tokyo Midtown Award 2011」今後のスケジュール

■ 受賞作品発表・授賞式

10月28日(金)16:30~17:30(予定)
プラザ B1F アート作品「意心帰」周辺 特設会場

■ 受賞作品展示

10月28日(金)~11月27日(日)
プラザ B1F メトロアベニュー展示スペース

※人気作品を選出する「オーディエンス賞」一般投票も

11月6日(日)まで実施、11月7日(月)にオフィシャルサイトにて結果発表



▲昨年の授賞式の様子

※ ■ アートコンペのみ
■ アートコンペ、デザインコンペ共通

月	火	水	木	金	土	日
10/10	11	12	13 ← 公開制作(予定)	14 ※各アーティストによって 作業日時は異なります	15	16
17	18	19	20 →	21	22	23
24 最終審査	25	26	27	28 ← 受賞作品展示/オーディエンス賞投票 16:30~授賞式(予定) Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2011	29	30
31	11/1	2	3	4	5	6 → (作品展示は 11月27日まで)